

公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)に おける水関連研究教育プログラム

片岡 八束

IGES自然資源管理グループ

淡水サブグループ ディレクター

(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)

- 1998年設立。本部：神奈川県葉山町
 - 地域事務所：神戸、北九州
 - 海外事務所：バンコク、北京
-
- ◆ 国際的な環境戦略研究の実施
 - ◆ アジア太平洋地域の持続可能な開発の実現にフォーカスした研究活動
 - ◆ 研究成果の積極的なアウトリーチと具現化



➤ 主要プロジェクト

気候政策、廃棄物管理・資源循環、ガバナンス、環境経済、
自然資源管理(森林、淡水資源、生物多様性、気候変動適応)

政策研究活動

1. アジアにおける地下水利用管理研究

- －アジア地域の地下水管理政策研究（都市対象、地下水）
- －ラオス地下水灌漑推進可能性検討（ガバナンス分析）
- －インド乾燥地域における地下水利用ケーススタディ

2. アジアにおける水環境改善のための知識基盤構築

- －生活排水管理（分散型処理管理の制度事例研究）
- －水質汚濁対策の課題調査（産業排水規制制度の具体課題）
- －水環境分野における気候変動影響と適応に関する知識共有

3. その他

- －水とエネルギー

（電力セクターにおける水資源量の変動の影響）

地域知識ネットワークの運営及び研究成果のインプット

1. アジア太平洋水フォーラム地下水管理知識ハブ

- アジア太平洋水フォーラム水知識ハブネットワーク機関のひとつとして地下水管理をIGESが担当。
- アジア地域で地下水研究を実施する機関や大学などとの緩やかなネットワークを通じ、情報・知識共有促進を図る。
- IWMI、UNESCO、AITなどと協力事業(研究)を実施。

2. アジア水環境パートナーシップ(WEPA)

- 環境省がリードするアジア13か国の政府間事業
- 各国課題の共有、各国の経験に基づく解決(改善)策の討議・検討。
- 地域の水環境改善に向けた「声」の集約と発信

研究協力、他分野との連携

- 他機関や専門家との協力推進

- ・IGESフェロー
- ・Quick Studyの共同実施、Synthesis Reportの共同執筆
- ・インターンシップ制度

- 他分野との連携

- ・ IGESが関係する国際的なネットワークや政策プロセスとの連携及びインプット

ご清聴ありがとうございました。